

農林統計出版

自治村落の基本構造

「自治村落論」をめぐる座談会記録

齋藤 仁・大鎌邦雄・両角和夫 編著

はじめに 両角和夫

＜座談会＞ 齋藤 仁，小沢健二，大鎌邦雄，工藤昭彦，両角和夫，池上彰英

第1部 自治村落と家の論理

1. 自治村落と家をめぐる論点，2. 小農家族の成立と家および家格，3. 百姓株と自治村落，4. 家と自治村落の規制力

第2部 自治村落と国家

1. 自治村落と国家の双務的關係，2. 農民とファシズム，3. 日本型ファシズム，4. 国家の権力構造とその「安定性」

第3部 戦後の自治村落とその変貌

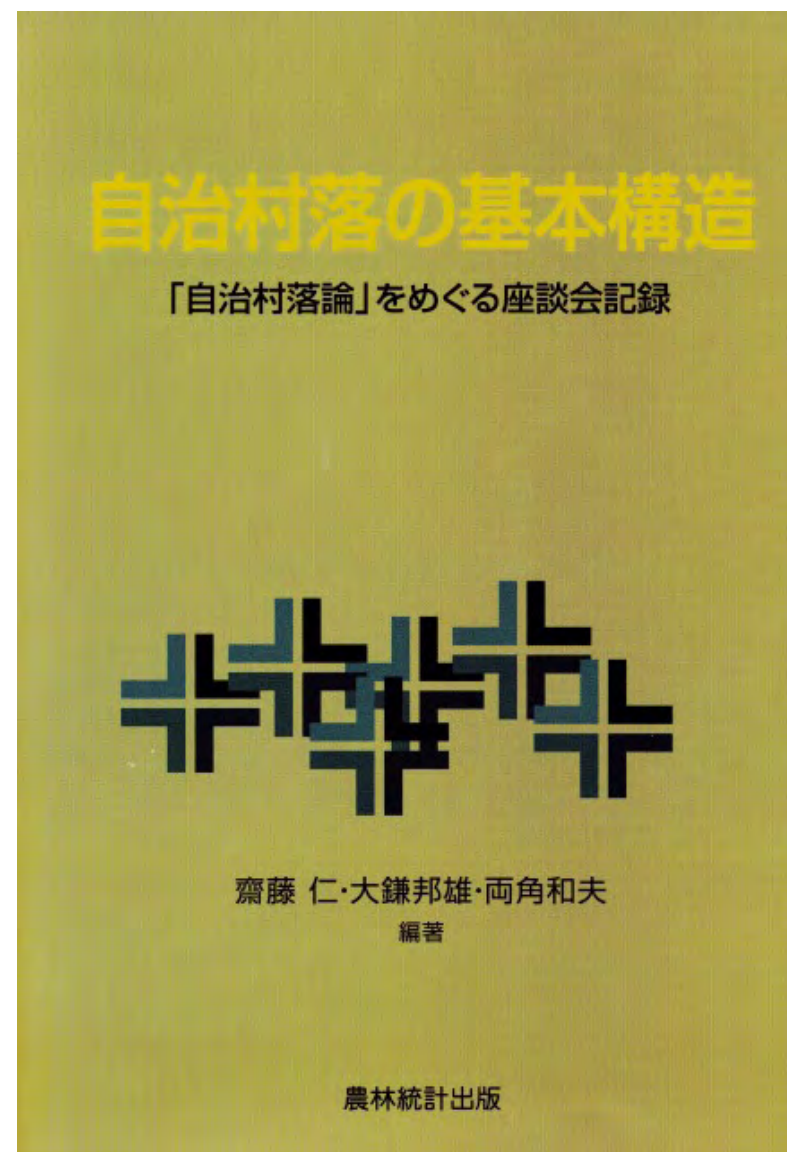
1. 農家兼業の深化と自治村落，2. 農業センサス集落調査の意義とその限界，3. 集落と家の現状，4. 農協・農村行政の現状と自治村落

第4部 東日本大震災と村社会

1. 東日本大震災と地域の「共同性」，2. 震災復興と補助金，3. 小農の残存と新たな共同性形成の可能性，4. 現代社会の共同性

おわりに 齋藤 仁

【解題】自治村落論の形成過程と基本構造 大鎌邦雄



2015年8月10日発行 定価 2800円＋税